

コロナ禍での活躍

3年生の頑張り、「世代交代」

まだまだ残暑厳しい中ではありますが、早いもので9月になりました。皆さんが一生懸命に、しかも前向きに学校生活を送ってくれていることを、とても嬉しく思います。様々な活動で、少しずつ3年生から2年生へバトンが渡され、「世代交代」も進んでいるようですが、まだまだ3年生が活躍している場面も多く目にします。

28日(土)に陸上部の大会を見学しました。長町中学校だけではなく、この時期でも多くの宮城県の中学3年生が参加し、目標を持って、しっかり取り組んでいる姿に感動しました。

そして女子400mリレーに出場した本校の生徒達は、接戦を演じつつ、見事に優勝し、全国大会の権利を得ました。素晴らしいと思います。リレーチームだけではなく、複数名の3年生の生徒達と1、2年生の生徒が、互いに協力して大会に出場し、自分自身を高めようと努力していました。

優勝したり、好成績を収めたりする事だけが素晴らしいのではなく、一つの事に一生懸命に打ち込む姿勢や努力そのものが大切なのだと思います。

応援している本校の生徒達は、選手紹介のアナウンスに合わせて、拍手し、しっかりと選手をバックアップしていました。本校の陸上部の生徒は、広いスタジアムの中で探してもすぐに見つけられます。しっかりとした態度で応援や選手の補助をしているため、よい意味でとても目立つからです。そして多くの生徒が進んであいさつにきてくれます。あいさつだけでなく、「これから走ります。」「さっき競技が終了して〇位でした。」と清々しい態度です。

陸上部だけではなく、「世代交代」した野球部、ソフトテニス部が先週、それぞれの大会に臨みました。やはりどの生徒もしっかりとしたあいさつをしてくれて、良さが引き継がれています。今後も忘れずにいてほしいと思います。そしてその素晴らしさを校内での生活でも生かしてほしいと思います。きっと、その頑張りや目標目指して取り組んでいる姿勢が、今後の人生にも役立つはずですよ。

昨年度、合唱団の活動に参加し、二つの東北大会に出場して、9月下旬まで活動を続けていた当時の3年生は、「受験が少しずつ近づいてきてプレッシャーもありますが、逆にこの練習期間が続いていることで、時間を上手に使えるようになって、効率よく勉強が進んでいます。」と話していました。自立していくために、とても大切な時間を過ごしているのかなと感じました。

時間があるからといって、すべてその時間を一つの事に活用するという事は難しいことですね。私も比較的時間がある時は、油断してしまってなかなか仕事が進みませんが、予定が込み入っている時ほど、効率的に時間を使おうとします。人間の心は難しいものですね。是非、皆さんも、1日1日、そして時間を大切に使ってください。部活動だけではなく、日々の皆さんの取り組みに敬意を表します。

先週は、暑さが厳しい中での大会や練習試合を多く見学させていただきました。時に休憩を入れたり、水分を補給したり、互いに声をかけ合ったりと、自己管理の素晴らしさが目立っていました。また、「引退」した3年生が後輩の練習試合のお手伝いをしてくれていた部活動もありました。とても感激しました。後輩を思う優しさに心打たれました。

残暑はまだ続きそうですが、季節は少しずつ変わり、それぞれが成長していくのかなと感じます。